

第4回 防府市駅周辺まちづくり協議会 議事録等

■開催日時・場所

令和2年12月7日(月) 15時00分から16時15分まで
ルルサス防府1F(ダイソー跡)

■次第

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 議事
駅周辺のまちづくりについて
(第5次防府市総合計画について)
- 4 その他

■配布資料

- ・資料1 第5次防府市総合計画 素案

■出席者名簿(敬称略)

【区分】	【所属団体名】	【氏名】	【備考】
会長	山口県立大学	前田 哲男	
副会長	防府商工会議所	中村 元彦	
団体等の代表者	西日本旅客鉄道(株)	池永 一民	
〃	イオン防府店同友店会	上田 章雄	
〃	防府市文化協会	岡本 早智子	
〃	防府市文化振興財団	河村 俊之	
〃	天神町銀座商店街振興組合	種田 正幸	欠席
〃	(株)山口銀行	坪内 寿郎	
〃	山口県立防府商工高等学校	中村 英哲	
〃	防府観光コンベンション協会	羽嶋 秀一	
〃	(株)周防夢座	藤本 晃二	
〃	防府地域振興(株)	藤本 尚志	
〃	連合山口県央地域協議会	宮本 晴充	
〃	東山口信用金庫	守田 誠	
〃	市民活動さぼーとねっと	京井 和子	
公募等	-	田中 元昭	

■会議録

1 開 会

2 市長あいさつ

この協議会は当初、全3回を予定していたが、委員の皆様からの積極的なご意見をしっかりと反映するために全4回の開催としたところである。今回は第5次総合計画の素案をお示しし、ご意見をいただいたうえで計画を3月の議会に上程したい。また、前を向いてまちづくりを進め、防府のまちが元気になるよう努めていきたいと考えている。

3 議 事

(1) 駅周辺のまちづくりについて

第5次総合計画 素案について、事務局より

- ・ 「第5次総合計画の基本的な考え方」(P.3～P.4)
- ・ 「まちづくりの基本目標」(P.13～P.14)
- ・ 「1 安全・安心を第一にしたまちづくり」のうち、
「(1) 新庁舎を中心とした安全・安心の基盤づくり」(P.21～P.22)
- ・ 「4 活力ある中心市街地活地の形成」(P.41～P.42)
を中心に説明。

●第5次総合計画 素案について

【 A 委員 】

- ・ アスピラート1Fについて、「市民ギャラリーの設置」という記載があるが、それだけでなく、これまでの会議での意見から、市民の憩いの場であるとか、市民が広く活用する場に、といったような方向性を追記してはどうか。
- ・ 庁舎建設について、立体駐車場を災害時に緊急一時避難場所とすることなど、非常に意義のあることだと思う。また、警察署の移転などにより、エリア一体を災害対応の拠点として運用できるようになると思う。警察署の移転に関しては様々な意見があるようだが、市民の安全・安心を守るといった意味では共通の目的を有した施設でもあり、災害、防犯、交通安全などに対応する機能が充実でき、各種手続きにおいても利便性が増すのではないか。県とか市とかいう縦割りではなく、市民の役に立つという観点で運用されることを期待する。

→【 事務局 】

- ・ アスピラート1Fについては、ご指摘を踏まえ、記述を加えたい。
- ・ 警察署の移転については、引き続き県に要望していきたい。

【 B 委員 】

- ・ 警察署について、手続きなどをした際、道を挟んで市役所と行き来する必要がある、時間

がかかるように感じた。災害対策の時などにも同様なことが言えると思うので、市役所敷地内への移転を進め、利便性を高めてほしい。

【 C 委員 】

- ・ 昨年度、今年度と中心市街地活性化協議会がルルサス1Fで「まちかどスペース」というフリースペースの社会実験を実施したが、利用者から存続を望む声を多く聞いた。文化センターを移転する際に同様のスペースを併せて設置してほしい。また、(設置するとすれば) 時間的には夕方から夜の運営が望ましいと考える。
- ・ 県の総合庁舎等の移転後の跡地については、駅からの距離も近く、民間の視点で見ると開発の可能性も感じるので、有効活用を考えていただきたい。

→【 事務局 】

- ・ 県所有の土地については、有効活用されるよう県とも話していきたい。

【 D 委員 】

- ・ 総合計画素案について、内容が大雑把で、もう少し具体的な記述があると良いと感じた。例えば駐車場料金の一体化に関して言えば、料金だけでなく周辺の道路整備等も併せて考えていくべきと思う。
- ・ 全国的にショッピングセンターに出店している多くの店舗で撤退が相次いでおり、地方の百貨店が何店も閉店している状況である。
駅周辺の活性化のため、「であいの広場」(防府駅みなとぐち東側)で、例えばフリーマーケットや「じばさんフェア」を開催するなどして広場を有効利用してはどうか。
具体的な案を、スピード感を持って実施し、うまくいかなければすぐに修正する、といった姿勢で進めていくべき。

【 会長 】

- ・ ここまでの意見について、市の事業の検討方法等について説明を。

【 市長 】

- ・ (ルルサス1Fへの) フリースペース設置については、時間的なものや役割なども含め考えていきたい。
- ・ 警察署の移転については、あくまでも安全・安心が第一ということで考えている。防災の拠点という点でもしっかりと考えて進めていきたい。
- ・ 「総合計画にももう少し具体的な記述を」というご意見については、予算等も含め検討中のものもあるが、可能な限り総合計画に具体的な記述ができるようにしていきたい。

【 E 委員 】

- ・ アスピラート1Fの「市民ギャラリー」に関して、現在空きスペースになっている「山頭火の部屋」で書道や藍染めの展示を行ってみたところ、入場者も多く好評であった。広い意味での文化的施設として良い場所になるのではないかと思う。一日も早く市民が利用できるようにしてほしい。

また、1Fの市民スペースに、カーテンなどで囲いをして、ワークショップや子どもたちの絵画展などを開催できるような空間を設置しても良いのではないかと思う。

【 B 委員 】

- ・ ルルサスやJR、イオンなどが、民間の視点で連携し、駅周辺で何かできないか考えるというのも一つの方法かと思う。また、防府商工高校の生徒も地域のために積極的に活動されているので、他の学校などにも活動を広げていけると良いのではないかと思う。

【 会 長 】

- ・ 地域がつながることで、新しい力が生まれてくるのではないかという視点で、他の委員からも意見をいただきたい。

【 F 委員 】

- ・ 市街地活性化については民間と市が協力することで更に進展すると思う。情勢は刻々と変わっていくので、まちの方や学生などのニーズを集め、その情報共有をこのような会議の場で定期的に行い、計画を修正しながらまちづくりを進めていけると良いと思う。

【 G 委員 】

- ・ アーケードの今後の方針なども含め考えていきながら、防府駅から天満宮までを繋げていくというようなまちづくりになっていくと良いと思う。

●その他（まちづくり全般について）

【 F 委員 】

- ・ 駅周辺の東西の道路が渋滞し、近づきにくいという声を聞くので、渋滞の解消に対する道路整備の計画を見せてほしい。

【 C 委員 】

- ・ 商店街周辺では、アルク防府店の建替えや、フィットネスクラブの出店など民間の動きが

複数ある。それらも踏まえて「このようなまちをつくりたい」という将来像を描き、その中で今後のアーケードのあり方も含め検討しているところである。

【 G 委員 】

- ・ まちの統一感を出すために、市から「(景観的に) 全体をこうしたい」というようなアナウンスができないか。

→【 事務局 】

- ・ どのような景観のまちにしたいか、市民の皆さんと一緒に考えながら進めていけると良いと思う。

【 会 長 】

- ・ 「写真が撮れるまち」には人が集まってくる。防府がそのようなまちになっていくと良いと思う。

【 A 委員 】

- ・ 集客するにはイベントを工夫して行っていくことが一番だと思う。年間を通じて様々なイベントを行う「防府を元気にするイベント係」のようなものを作ってみてはどうか。

【 会 長 】

- ・ 中心市街地には活用できるオープンスペースが多くあるので、うまく活用できれば賑わいが創出できると思う。

【 E 委員 】

- ・ 「防府天満宮まで行くにはこの道」というような、そこを歩きたくなるような仕掛けを考えていくと良いと思う。

【 市 長 】

- ・ 今回の総合計画素案では各事業のスケジュールを示すこととしている。例えば「この時にはこの道ができますよ」といったことをオープンにすることによって、計画的な民間投資につながるのではないかと考えている。
- ・ 駅周辺でのイベントについては、防府観光コンベンション協会と一緒にあってしっかり取り組んでいきたい。
- ・ まちの統一感について、住民のみなさんが、統一感を出そうという意識を持てるようなまちづくりを進めていけたらと考えている。

【 D 委員 】

- ・ 総合計画素案のP.18「5年後(2025年)のイメージ」に「“競輪場”整備完了」とあるが、今後競輪場がどのように変わっていく予定か。

→【 市長 】

- ・ 建物の耐震性がないメインスタンドの建て替え等を検討している。
また、天満宮と一体的にPRし、周辺の活性化を図りたいと考えている。

【 B 委員 】

- ・ ルルサス3Fにある防府図書館は、上山満之進(※1)が私財を投じて設立した「三哲文庫」から始まり、80周年を迎えると聞いた。この功績を将来に継承していくためにも防府図書館の通称を「三哲文庫」とすると良いのではないかと思う。

【 E 委員 】

- ・ 文化センターの移転について、現在文化福祉会館にある大会議室が新市庁舎の8Fに移転する計画とあるが、市民団体が発表などを行う際に使いやすいような舞台装置の設置を望む。

(2)その他

【 事務局 】

- ・ 総合計画に関するスケジュールについては、12月16日からパブリックコメントを実施し、3月議会に上程する予定。

【 市長 】

- ・ 委員の皆様からのご意見等を踏まえ、総合計画は可能な限り具体的な記載としたい。
現在、予算編成時期で、財源等も含めた検討を進めている。今回の総合計画では、できる限りの最短のスケジュールをお示しする予定であり、民間の皆さん、市民の皆さんにご協力いただきながら一緒になって進めていきたいと考えている。

※1 上山満之進 (1869-1938)

防府市(旧佐波郡江泊村)出身。第11代台湾総督、貴族院議員などを務めた。